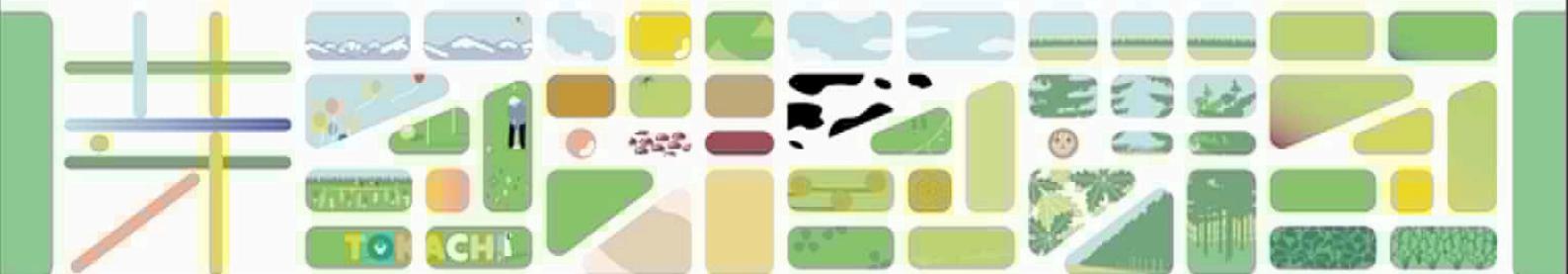
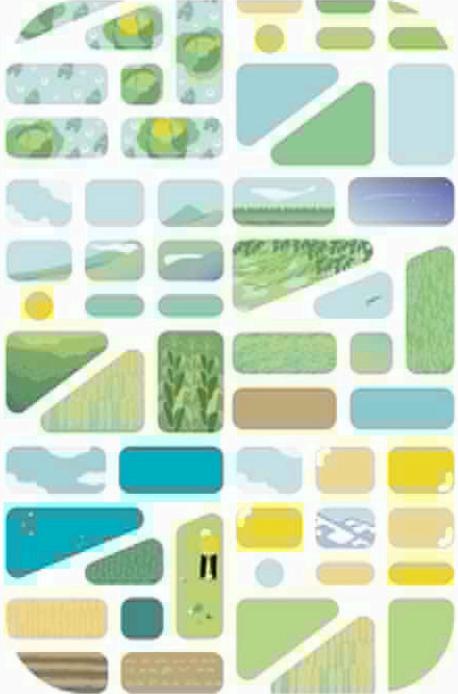


ふるさと 通信

めむろの
「芽」?
どこだ!

NO.52



今回の表紙は、町のお土産の包装デザインを考える「おみやげデザイン会議」で完成した「芽ロゴ」です！詳細は6ページをチェック！



お笑いコンビ「オクラホマ」の2人が
生産量日本一 **スイートコーン** をふかぼりっ!!

テレビで放送!?

芽室町の魅力をお笑いコンビのオクラホマが紹介するHBC（北海道放送）の番組「チャレンジメムロ！オクラホマの芽室はスイートコーン日本一のマチだよPR大作戦」が12月1日午後2時から放送されました。

番組のハイライトを紹介します!!!

手島町長からビデオレター!?

手段は
聞いません!



「スイートコーンの生産量が日本一ということが世の中には認識されていなく、芽室のスイートコーンを広くお伝えしてもらいたい！」と熱いメッセージ！

スイートコーンが日本一となった理由は!?

まずは、芽室町生食スイートコーン生産組合の組合長である宮田克宣（みやた かつのぶ）さんを突撃したオクラホマの二人。スイートコーンの生産量が日本一の理由は2つあって、1つ目は、昭和46（1971）年にコーンを加工する工場である「日本罐詰十勝工場」が出来、消費者が缶詰・生食を食べるきっかけとなったこと。2つ目は、芽室町は、気温の寒暖差が大きく、とうもろこしに甘みがのりやすい「スイートコーン栽培に適した環境」であることだそうです。



写真の説明

- 01 生食スイートコーン生産組合の宮田組合長とオクラホマのおふたりのコーン畑でのアツ~い対談
- 02 2023年に東京ビックサイトで開催された東京ギフトショーでの展示を再現！！3人のうしろはコーンの商品でいっぱい！
- 03 坂東農場でスイートコーンの美味しさの秘密を深堀り！おいしさの秘密は「畑」なんだとか！
- 04 コーンの新名物候補の有志試食会！たくさんのアイデアが出て今後が楽しみですよ♪
- 05 スイートコーンのPR大作戦のクライマックスは「MEMURO CORN STADIUM」で！映画フィールドオブドリームスの一部を再現！？

今なら見逃し配信がこちらからチェックできます！

※令和7年5月末まで限定公開中です



コーン愛あふれるラインナップ

2023年に東京ビックサイトで開催された東京ギフトショーでの展示を再現したものをオクラホマのお二人にも見てもらいました！11本ものスイートコーンが入る「コーントートバッグ」や6面すべてがコーン色である「コーンルーピックキューブ」などコーン愛つまつた商品に驚愕されていました。



マチの新名物大試食会！？

コーンの新名物候補の有志試食会にも参加いただきました。「コーン大福」や「コーンおかき」などをみんなで食べ熱い意見が飛び交いました。

「コーンおかき」は12月に商品化！！芽室町観光物産協会やふるさと納税で取り扱っているので、是非食べてみてください！

コーンおかきは、
5ページで詳しく紹介！



じゃがいも数種の贅沢ポテトサラダ

芽室町は農業の町！！お野菜本当においしいです♡味や色の違うじゃがいも数種で作るポテサラが本当に美味しいくてよく食べています！おすすめは、レッドムーン、インカのめざめ、マチルダの3種です◎

カントリーブランのパン

このパンが美味しいすぎる!!!!私のおすすめは山ワサビのパンです！是非食べてみてください◎



餌取 桃果（えとり ももか）

ふるさと会担当の餌取です♪

自然に囲まれることが大好きで冬でもキャンプに行きます！

中美生高台線から臨む日高山脈

町の観光ツアー「めむろ散走（めむろサイクリング）」では、電動アシスト付き自転車に乗って、農村地帯をゆっくり走りながら大自然を体感することができます。天気が良ければ日高山脈がくっきりと見え、畑とコラボした風景は絶景です。

高野農場のポップコーン

コーンの町ではポップコーンも生産されています。軸が付いたまま紙袋に入れ、電子レンジでチンするとワサワサになって出来上がるでおもしろいです。粒をバラバラにしてフライパンで炒めると、ポンポン弾けるので、子どもも喜びます。味はもちろん超美味しいです！

阿部 壮一郎（あべ そういちろう）

普段は3人乗りの愛車（自転車）に乗っています。



トウテル（食品雑貨店）のお汁粉

普段、家庭で食べることがないお汁粉ですが、ここのお汁粉はやさしい味でほっとします。お餅は玄米餅がベスト。小腹がすいたときに最高です。

西田 昌樹（にしだ まさき）

人にコーヒーを淹れて飲んでもらうことが好きで、余裕があれば会議やイベントでも雰囲気作りで淹れています。皆さんにもぜひ飲んでいただきたい。おすすめのコーヒー持参でお願いします。



「北海道十勝芽室町のコーンおかき」がマジで美味しい

官民一体でつくりあげた、スイートコーンのまち芽室町の新しいおみやげ「コーンおかき」が美味しいすぎる～！めむろまちの駅で買えるほか、楽天ふるさと納税の1,000円の返礼品でもゲットできます！

まちクレの「マカポテサラ」！

まちのクレープ屋さんでは、あんこやクリームなどの定番スイーツ系の他、「マカロニポテトサラダ」「ツナマヨ」「ハムチーズ」などの食事系のメニューも充実。味もボリュームも大満足です。

麓 紀久（ふもと のりひさ）

地域活性化企業人として株ぐるなびから派遣されています！趣味はダイエット。



冷凍の「極枝豆」

芽室町のお野菜は全部おいしいです！その中でも冷凍の「極枝豆」は私の一押しです！たかが枝豆、味に変わりなんてないだろうと思っていましたが、全然味が違います！小ぶりですが、本当に甘くておいしいんです！

les gouters（レグーテ）

芽室町の新たに開店したケーキ屋さん「les gouters（レグーテ）」さん！

大人気すぎて、いつも売れ切れで、実はまだ食べることができないんです！いつか食べることができる日を夢見ています！楽しみです！

岩部 栄美（いわべ えみ）

芽室町地域おこし協力隊の岩部です。8月より着任しました！



ふるさと会担当魅力創造課職員の

MEMURO のおすすめ

コト・モ・ノ・トコロ

キラキラ輝く樹氷

水蒸気や過冷却の水滴が樹木や枝に吹き付けられて凍結する美しい現象。岐阜にはない景色で今年ももうすぐ見られるのが楽しみです。



森浦農場の「もちもちいももち」

雪室貯蔵のインカのめざめを使った贅沢ないももち。いもの甘みが引き立っていて大好きな商品です。中にチーズが入っているのも嬉しいポイント。

高橋 みき（たかはし みき）

芽室町の友好都市 岐阜県揖斐川町
いびがわちょう)から派遣中。

メムローソンのソフトクリームは絶品

芽室町にアイス屋さんが数店舗ありますが、国道沿いにあるローソン（通称メムローソン）のソフトクリームがとても濃厚で、大変美味しいです！夏になると5回以上訪れてしまうファンになりました！



芽室公園は公園とは思えない広さ

お馴染みの芽室公園は「公園」とは思えないくらい広いです。休日には家族連れやバーベキューをする人たちで賑わう、憩いの場所になっています。私も野球をしに頻繁に利用していて、昔から大好きな場所のひとつです！

橋本 球道（はしもと きゅうどう）

長所は明るい性格。将来は元気玉を作れるようになります。



「嵐山の唄」～佐藤拓也with七ツ星バンビ

新嵐山スカイパークでのイベント「かちフェス2024」の企画で、新嵐山への思い出などを集めた曲が完成しました。みんなの思い出とも重なり合う部分があるかもしれません。QRコードを読み込み聞いてみてください。

ポテサラもいいけど「肉じゃが」も！

たまに料理もチャレンジしています...。芽室産じゃがいもで、「肉じゃが」やってみました。素材が良いから僕でも美味しいできました。更に美味しい肉じゃがのコツ教えてください。イモの注文は【芽室町 ふるさと納税 じゃがいも】で検索を。



渡邊 浩二（わたなべ こうじ）

ビールとサウナとキャンプを楽しみに、日々全力疾走しています。

今の芽室って どんな感じ...?

鮮やかな黄色が目を引く芽室土産「コーンおかき」誕生



実は…
私たち魅力創造課
職員も「とうきび
応援隊」として
おかきをPRして
ます！



「北海道十勝芽室町のコーンおかき」が誕生。鮮やかな黄色が目をひく芽室らしい一品ができました。

11月から芽室町観光物産協会の「めむろまちの駅」(めむろ～ど1階)で販売され、12月にはふるさと納税の返礼品にも追加となりました。

この事業は、町特産のスイートコーンのブランド強化や芽室産の新たな手法の開発を目指したもので、「ぐるなび」から町の地域活性化企業人として派遣されている職員の麓さんを中心に、日本一の生産量を誇るスイートコーンを使った土産作りを実施しました。複数の候補からコーンを全面に押し出せるものとして「おかき」に絞り、町観光物産協会とも連携して開発を進めました。

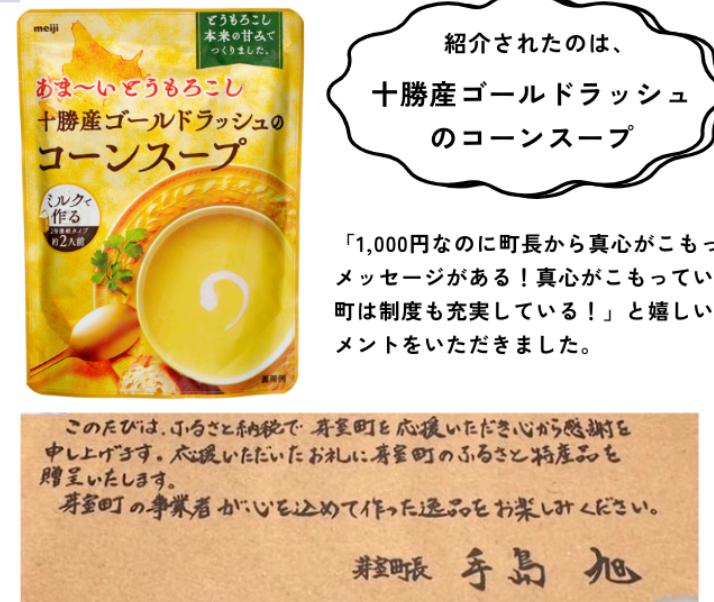
おかきは、芽室町産のコーンを使ったパウダーをコーティング。コーンの甘さとおかきの塩気が合う仕上がりとなりました。

「マツコの知らない世界」で芽室町ふるさと納税が紹介！

12月3日に放送されたTBSテレビ「マツコの知らない世界」にて芽室町ふるさと納税が紹介されました。

全国のふるさと納税を毎日チェックする100以上の自治体に寄付をした方の紹介でいくつかの自治体をが取り上げられていました。

その中でも芽室町は「ふるさと納税を通して真心を感じる温かい町」という紹介をいただきました。



十勝管内の高校生によるクリスマスイベント「めむクリ」大盛況

十勝管内の高校生たちによるクリスマスイベント「めむクリ2024」が12月15日に、JR芽室駅で開催されました。

オープニングでは高校生がクリスマスソングに合わせてダンスを披露し、会場をイベントの高揚感で包み込みました。

白樺学園と芽室、大樹、池田の各校生と13人による実行委員会の主催のイベントで、若い世代が楽しめる冬のイベントを自分たちの手で創ろうと2022年に始まりました。

今年のテーマは「十勝の活気ある高校生がつなぐ食と地域の輪」で、飲食ブースではかぼちゃスープにゆり根のスイーツなどの中高生が考案したメニューが並び、他にもラーメンや屋台が出店し来場者の体を温めました。

実行委員町を務める白樺学園高校3年の北橋美桜さんは「会場を巻き込んで盛り上げることができた」と話していました。



町長・副町長
・教育長も
サンタさんに！



おみやげデザインのお披露目！

町のお土産物をアピールする包装デザインを考える「おみやげデザイン会議」全3回が終了し「芽ロゴ（メムロデザイン）」がまとめた紙袋を12月7日の最後の会議でお披露目をしました。

この会議では、芽室のファン獲得や町に興味を持ってもらうきっかけにしようとふるさと納税返礼品発送に使用する用品のデザイン開発に取り組んだもの。

完成したデザインは著作権は町で持つが、使用権を無料とし自由に使ってもらえるよう調整していくとのこと。

この事業を発案した地域活性化企業人として芽室町に派遣されている麓さんは「あのデザインは芽室のだ！」と一目でわかる「お土産の包み」を官民一体となりみんなで創り上げるプロセスはとても意義のある楽しい時間になった」と話していました。

完成したデザインを紙袋にしました！今後どんなものが商品化されるのか楽しみです！



IN TOKYO 「秋の交流会」を開催！大相撲見物とちゃんこ鍋

「東京・芽室ふるさと会」の「秋の交流会」が9月19日に開催。

今回は、梶澤代表の企画で「大相撲9月場所」を見に行き、その後ちゃんこ鍋のお店で懇親を深めたそう。それぞれの近況やふるさと「芽室町」の話で盛り上りました。



8月より魅力創造課の一員に！新メンバーのご紹介！



芽室町地域おこし協力隊
いわべ
えみ
岩部 栄美さん

Profile

- 出身
北海道清水町
- 趣味/特技
旅行に関すること（プランを考えて旦那さんにプレゼントするなど）、わかりやすく見やすい資料にまとめること、歌唱



◀芽室町には移住者や町外の方に
寛大なイメージがある
と話します

地域おこし協力隊のキャリアを芽室町で生かす

8月に芽室町地域おこし協力隊に着任した岩部栄美さん。これまで同じ十勝にある上士幌町に地域おこし協力隊としてキャリアを積んできました。「職業紹介や移住定住の促進など、人と職、人と町をつなぐことに従事していたため、今回のミッションも十分に生かせられる」と自信をのぞかせます。岩部さんに与えられたミッションは、空き物件の活用と流通促進です。まちなかの空き物件を抱えていてもどこに相談したらよいかわからないという方の相談窓口として活躍してくれます。

まちなかの空き物件を必要としている人へ橋渡し

まちなかの物件を売りたい人と買いたい人の相談窓口およびマッチングが岩部さんのメイン業務となります。

今後については「芽室町の魅力も同時に発信したい。首都圏からの移住者が増えれば、空き物件の入居率を高めることにも寄与するはず」と意気込みを語ります。

編集後記

ふるさと会のみなさんこんにちは♪ふるさと会担当の餌取です。

今回のふるさと通信の「魅力創造課職員がおすすめするコト・モノ・トコロ」がお気に入りです。みんなの好きな芽室ってそれぞれだしそれが良いですよね！！ふるさと会のみなさんにとっての芽室の好きなところもぜひぜひ教えてくださいね(*^-^*)
今年も1年お世話になりました。引き続き芽室町をよろしくお願いします。

